

【新規・移出入コンテナ貨物事業】事業計画(実施状況報告)書

記入例(交付申請時)

申請者(補助事業者)名	株式会社〇〇〇〇	事業名	新規・移出入コンテナ貨物事業(1年目)
輸送貨物の品目	三重県産農林水産物等	【任意】転換前の利用港 注1	〇〇港

注1) 複数記入可。

今年度利用見込み(TEU)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		10	0	10	10	10	10	0	5	10	0	20	10	95
加算分(TEU)	特定地域	5	0	5	5				2	5	0	15	5	52
	特殊コンテナ	5	0	5	5				1	5	0	10	5	46
今年度利用実績(TEU)														0
加算分(TEU)	特定地域													0
	特殊コンテナ													0
【任意】主たる物流拠点と利用港の陸送距離 注2 単位:km		事業実施前の輸送距離				事業実施による輸送距離				短縮距離 ⑤				
		50				25				25				

注2) 事業実施前に複数の港を利用していた場合の「事業実施前の輸送距離」は、原則として、利用割合の最も多い港を利用したものと想定して記入して下さい。

取扱量(利用見込み)	①	95	TEU	取扱量(利用実績)	③	0	TEU
加算分(利用見込み)	②	98	TEU	加算分(利用実績)	④	0	TEU
補助申請額(利用見込み)	(①+②) × 5,000円	965,000	円	補助請求額(利用実績)	(③+④) × 5,000円	0	円
【任意】CO2排出量削減(抑制)予定量	① × コンテナ重量 × 短縮距離(⑤) ÷ CO2排出量原単位 × 1/1,000,000 注3,注4				9.0		トン/年
【任意】CO2排出量削減(抑制)実績量	③ × コンテナ重量 × 短縮距離(⑤) ÷ CO2排出量原単位 × 1/1,000,000 注3,注4				0.0		トン/年

注3) 「コンテナ重量」は、「22t」として算出いたします。

注4) 「CO2排出量原単位」は、陸送(トラック)の利用を仮定し「173g-CO2/t/km」として算出いたします。

荷主企業名 注5	△△△株式会社		
----------	---------	--	--

注5) 物流子会社にて申請を行う場合は、当該物流子会社を取り扱う関連会社の企業名を全てご記入ください。

船荷証券等に記載されるShipperまたはConsignee名 注6	〇〇〇LIMITED		
------------------------------------	------------	--	--

注6) 商社を利用して輸出入される場合で、ShipperまたはConsignee名が当該商社名となる場合は、当該商社のShipperまたはConsignee名もご記入ください。

4月～3月までの利用見込み(TEU)を記入してください。

プルダウンメニューから事業名を選んでください。

加算対象がある場合は、見込み取扱量(TEU)を記入してください。

この金額を「交付申請書(第1号様式)」の「3 補助金の申請額」欄に記入してください。

第2号様式(その1)(第6条関係)

加算補助金の該当事項 注7	特定地域内の 施設名及び住所	施設名	住所
		〇〇〇〇株式会社物流センター	〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇ー〇
		〇〇〇〇株式会社△△工場	△△県△△市△△
	リーファーコンテナ		
	特殊コンテナ名		

特定地域の加算に該当する場合は、対象施設名、住所を記入してください。

行が足りなくなった場合は、行を追加してください。

注7) 加算補助金に該当する事項がある場合はご記入ください。